

共同利用・共同研究拠点2014-2019

先端的都市研究拠点

—21世紀型のレジリエント(復元力に富んだ)都市のあるべき理念モデルと実践モデルの彫琢

先端的都市研究拠点



都市研究プラザ所長
阿部 昌樹

—21世紀型のレジリエント(復元力に富んだ)都市のあるべき理念モデルと実践モデルの彫琢

我が国の都市は今、多くの課題に直面している。グローバル化の昂進に伴う都市間競争への、都市としての生存を賭けた参入を余儀なくされる一方で、少子高齢化を伴いつつ進展する人口減少への早急の対応を迫られている。数次の地方分権改革が都市行政にもたらしたものを、いかに受け止め、いかに住民の福利の増進のために活用していくのかも、重要な課題である。それらの諸課題は過去に類例のないものであり、それゆえに、前例踏襲型の対応は不可能である。しかし、根拠のない思いつきに基づく安易な対応は、都市の死滅につながりかねない。必要とされるのは、諸科学の理論知を結集し、それらを、諸々の都市問題への対応を迫られる現場で彫琢されて

きた実践知と融合させることにより、新たな都市研究のパラダイムを形成するとともに、対応すべき都市問題のそれぞれに関連した、信頼できる経験的データを蓄積することである。そして、その双方を基盤とした都市研究を推進し、その成果を政策形成に活かしていくことである。都市研究プラザが先端的都市研究拠点の形成をとおして目指しているのは、そうした、新たな時代の都市政策の基盤となりうるような研究の蓄積に他ならない。

全国の研究者に、大阪市立大学がこれまで蓄積してきた都市研究の知的リソースや人的・組織的ネットワークを有効に活用していただき、斬新な都市研究を産み出していただきたい。

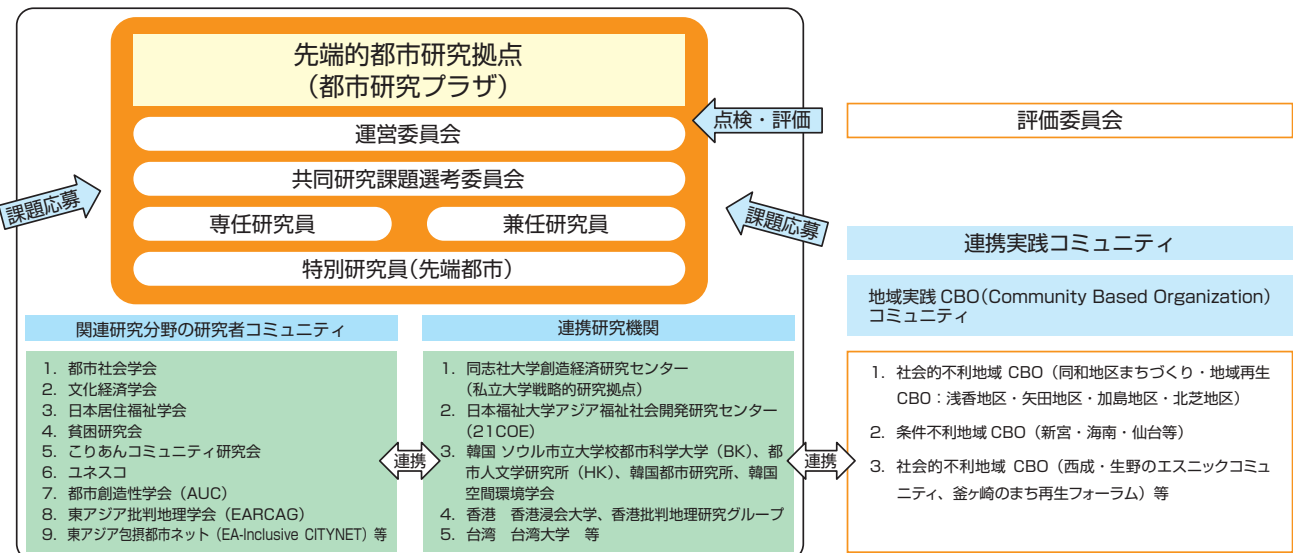
共同利用・共同研究拠点事業の概要

大阪市立大学都市研究プラザ(以下、URP)は、大阪市立大学の建学の精神「大学は都市とともにあり、都市は大学とともにある」を受け継ぎ、都市を学問創造の場としてとらえ、都市の諸問題に英知を結集して正面から取り組み、教育及び研究の成果を都市と市民に還元し、地域社会及び国際社会の発展に寄与してきた。市民とともに、都市の文化、経済、産業、医療などの諸機能の向上を図り、真の豊かさの実現をめざすことを理念に掲げ、都市や地域の研究に対する総合的かつ学際的な都市研究の領域を領導し、教育の基本方針も「都市・大阪を背景とした市民の大学という理念に立脚」するとしている。URPは、グローバルCOE「文化創造と社会的包摂に向けた都市の再構築」(平成19年度～平成23年度)を推進し、独自に築いた海外センター・オフィスを始めとする国際的な研究者コミュニティのネットワークとの協力のもと、文化創造と社会的包摂、アートによる災害復興などの学際的かつ広範囲の分野に渡る研究実績を重ねてきた。国際的な地域連携型学知と実践知のプラットフォームによる研究活動の蓄積によって育まれた、国内外の包摂型現場ネットワークや幅広い域外・越境ネットワークの活用による共同研究活動を活かす形で、URPがイニシアチブを取り文部科学省の公募に臨んだ結果、平成26年4月URP先端的都市

研究拠点が、文部科学省の「共同利用・共同研究拠点」に認定された。

URP先端的都市研究拠点では、これまでURPで蓄積してきた研究や学術資源に加えて、地域、一般社会、連携研究機関との共有・協力のプロセスも重視し、各連携研究機関が積み上げてきた都市研究における先端的取り組みをスケールアップしていくための連携型拠点としての役割を担っていく。

これらの取り組みを通じ、世界及びアジアの都市をフィールドに据え、文化創造と社会包摂に資する先端的都市論を構築する共同利用と研究拠点の形成を行う中で、「21世紀型のレジリエント(復元力に富んだ)都市」のあるべき理念モデルと実践モデルを彫琢していくことに大きな期待が寄せられている。



◆4ユニットによるホロニックな研究プロジェクト展開

第1ユニット 都市論(阿部昌樹、塚田孝、藤田忍、仁木宏、福田美穂、立見淳哉)

■ユニットテーマ:

人文・社会諸科学における都市研究の蓄積をベースに、また、世界各国における最先端の都市研究の成果を摂取しつつ、グローバル化に伴う産業構造の変化や人口減少が都市にもたらす影響を学際的に研究するとともに、その成果を踏まえ、これからの都市ガバナンスのあり方について、実現可能性の高い政策提言を行う。

■研究分野:

都市社会学、都市経済学、都市行政学、都市産業論、都市社会史、居住空間計画学

■キーワード:

グローバル化、創造都市、都市縮小、大都市制度、都市法、都心居住

■研究プロジェクト

- (1)ポスト分権改革時代の都市
- (2)ソーシャルデザインの産業化による大阪再生
- (3)クリエイティブツーリズムの成立条件と創造都市連携の可能性
- (4)大阪長屋保全ネットワーク構築の社会実験
- (5)近代大阪の法と社会 (6)豊臣大坂城・城下町の総合的研究

第2ユニット 文化創造(嘉名光市、中川眞、宮本佳明)

■ユニットテーマ:

アート・デザインなどを媒介とした都市の再生にむけた実証的研究プロジェクトを推進する。近代建築や水辺などの都市を象徴する時空間資源を再発見・活用した、都市魅力創造・回遊性向上の試みや、アートプログラムの導入による地域コミュニティの再構築など、新たな価値提示や表現による都市再生の実証実験を行う。

■研究分野:

都市計画、アートマネジメント、建築計画、文化政策、都市デザイン、観光政策

■キーワード:

エリア・マネジメント、社会実験、コミュニティ、文化資源、ツーリズム、生きた建築

■研究プロジェクト:

- (1)都心再生に向けた回遊型実証社会実験による都市計画マネジメント手法の構築
- (2)都市再生手法としての歴史的建造物のストック活用に関する研究
- (3)社会的資本としてのアートマネジメントの開発

第3ユニット 社会包摂(水内俊雄、全泓奎、谷富夫、三浦研)

■ユニットテーマ:

日本および東アジアなどにおける、住宅困窮層、高齢者、マイノリティ、ホームレスなどの広く生活困窮者への支援施策形成や実態調査、あるいは、そうした現象の集積する条件不利地域での居住支援やまちづくりや地域の再生を通じた、社会的包摂実現に向けての実証的研究を行う。

■研究分野:

地理学、社会学、居住福祉学、社会福祉学、都市計画、まちづくり

■キーワード:

マイノリティ、生活困窮、高齢者、居住支援、NPO、まちづくり

■研究プロジェクト

- (1)外部資金及び競争資金等を中心とした関連プロジェクト
- (2)東アジアの広義のホームレス支援に基づく包摂型都市生成と支援の地理学の構築
- (3)狭小低家賃住宅の社会住宅化を通じた日本的ジェントリフィケーションの唱導
- (4)生活困窮者自立支援法下の新事業を先駆ける居住・就労支援の先進事例調査
- (5)多文化コミュニティワークのモデル構築に関する研究
- (6)サービス付き高齢者向け住宅の都道府県等による独自登録基準の実態と課題

第4ユニット 国際社会デザイン(岡野浩、長尾謙吉、木村義成、山崎孝史、内田敬)

■ユニットテーマ:

都市と地域の文化を発展させ、生態系、社会、人々との調和を目指す都市・地域のデザイン(立案・実施・評価)を担う人材を育成することに主眼がある。とりわけ、ガバナンスの仕組みに焦点を当るとともに、政策立案者や都市計画家、技術者、住民など様々なアクター(主体)との間の「インターフェース」「文化的差異」などをマネジメントするための技術やツール、仕組みなどを設計・運用・管理できる人材の育成を目指す。

■研究分野:

経済地理学、政治地理学、社会デザイン学、情報デザイン学、文化生態学、戦略経営会計

■キーワード:

都市創造性、都市間連携、地域活性化、社会デザイン、産業立地、政治地理学、地理情報システム、交通工学、文理融合

■研究プロジェクト

- (1)社会文化コレジウムによる学術空間の創造
- (2)グローバル化と都市・地域経済の活性化
- (3)保健医療における地理情報システム

(4)政治地理学と科学社会学の関係性

(5)交通行動分析と社会デザイン

(6)文化遺産と都市創造性の相互浸透

(7)サービス・製品のインターフェースとシェアードサービス



◆若手人材育成コース(グローバルコース・マイスターコース)

グローバルコースは、受入研究者の概括的な指導の下、国際会議での研究発表やフィールドワークなどの研究活動を行うコースです。マイスターコースは、受入研究者が主宰する研究プロジェクトと密接に関連した独自研究プロジェクトを遂行するコースです。

◆研究推進体制

都市研究プラザ(以下URP)は、平成18年4月に全国有数の都市関連専門資料を所蔵する都市問題資料センター及び都市研究における実績を誇る経済研究所を改組・併設することにより、本学の都市研究拠点として開設以降、都市研究における類を見ない成果を着々と積み上げてきた。中でも平成19年にグローバルCOE拠点に採択されたことを機に、国内及び海外に現場プラザと海外センター・オフィスを設置し、URPを介した共同利用・共同研究の実践的なネットワークのグローバルな展開を図ってきた。URP先端的城市研究拠点は、そのような蓄積を引き継ぐ形で、運営組織等においても全学

◆先端的城市研究の拠点

本拠点は、世界及びアジアの都市をフィールドに据え、文化創造と社会包摂に資する先端的城市論を構築する共同研究と研究拠点の形成を行う中で、「21世紀型のレジリエント(復元力に富んだ)都市」のあるべき理念モデルと実践モデルを彫琢していくことを目指しています。

組織であるURP運営委員会、そして選任教員で構成される教員会議に加え、グローバルCOE継続事業を推進するURP-COE協議会を運営母体として拠点形成を図った。すでに共同利用・共同研究の推進に向けた研究・交流協定を交わしている同志社大学創造経済研究センター及び日本福祉大学アジア福祉社会開発研究センターからの参画も確定し、関連研究者コミュニティとの共同利用体制をとっている。(平成28年4月現在、現場プラザ5か所、海外センター・オフィス7か所)

◆拠点事業推進体制

先端的都市研究拠点運営委員会											
大阪市立大学											
1	阿部昌樹	都市研究プラザ所長／法学研究科教授	7	中川眞	国際センター所長／文学研究科教授						
2	櫻木弘之	大阪市立大学理事／副学長	8	塚田孝	文学研究科教授						
3	水内俊雄	都市研究プラザ副所長／都市研究プラザ教授	9	藤田忍	生活科学研究科教授						
4	岡野浩	都市研究プラザ教授	10	内田敬	工学研究科教授						
5	宮本佳明	都市研究プラザ兼工学研究科教授	11	長尾謙吉	経済学研究科教授						
6	全泓奎	都市研究プラザ企画室長／都市研究プラザ教授									

関連研究者（外部）											
1	松本伊智朗	北海道大学教授	7	小坂橋恵美子	淑徳大学准教授	13	谷富夫	甲南大学教授			
2	敷田麻美	北陸先端科学技術大学院大学教授	8	下村幸仁	山梨県立大学教授	14	二階堂裕子	ノートルダム清心女子大学准教授			
3	川崎賢一	駒澤大学教授	9	穂坂光彦	日本福祉大学教授	15	垣田裕介	大分大学准教授			
4	岩田正美	日本女子大学名誉教授	10	河島伸子	同志社大学教授	16	佐々木雅幸	同志社大学特別客員教授			
5	村上英吾	日本大学准教授	11	平田オリザ	東京藝術大学特任教授						
6	布川日佐史	法政大学教授	12	橋爪紳也	大阪府立大学特別教授						

◆都市研究プラザ運営体制（平成28年4月1日現在）

（ ）若手研究員、内数

教授	特任教授	准教授	特任准教授	TT特任准教授	特任講師	特任助教	小計	コーディネーター	事務職員	研究員等	合計
14	0	3	1	2	1	4	25	4	6	98(8)	133

◆研究の蓄積・公表

国際ジャーナルCCS:

Elsevier社発行、URP編集、City, Culture & Society誌を年4回発行

ドキュメント:

研究、活動、調査を記録する公式な刊行物

レポート:

研究、活動、調査を記録する暫定的な刊行物

S
T
A
F
F

阿部 昌樹
ABE Masaki
都市研究プラザ所長・法学研究科教授



Keywords: 法実現過程の経験的研究、法の社会理論

水内 俊雄
MIZUUCHI Toshio
都市研究プラザ副所長／教授・文学研究科兼任教授



Keywords: 政治・社会地理学、現代都市問題、ホームレス問題、近代都市史研究

岡野 浩
OKANO Hiroshi
都市研究プラザ教授・経営学研究科兼任教授



Keywords: 都市経営、都市ブランド戦略、創造的製品開発、社会文化コレクション、戦略会計

全 泓奎
JEON Hong-Gyu
都市研究プラザ企画室長／教授



Keywords: 包摂型アジア都市、コミュニティ開発、居住福祉、多文化コミュニティワーク

宮本 佳明
MIYAMOTO Katsuhiko
都市研究プラザ兼任研究員・工学研究科教授



Keywords: 建築デザイン、土建空間、環境ノイズエレメント、自前の公共性

長尾 謙吉
NAGAO Kenkichi
都市研究プラザ兼任研究員・経済学研究科教授



Keywords: 都市経済、産業立地、産業集積、経済地理学

中川 眞
NAKAGAWA Shin
都市研究プラザ兼任研究員・文学研究科教授・国際センター所長



Keywords: アジア・アーツマネジメント、サウンドスケープ

内田 敬
UCHIDA Takashi
都市研究プラザ兼任研究員・工学研究科教授



Keywords: 情報通信技術を用いた都市活動・交通行動分析と都市再生への適用

藤田 忍
FUJITA Shinobu
都市研究プラザ兼任研究員・生活科学研究科教授



Keywords: まちづくり、景観、大阪長屋、地域SNS

嘉名 光市
KANA Koichi
都市研究プラザ兼任研究員・工学研究科准教授



Keywords: 都市計画、都市デザイン、景観論、環境都市計画の計画技術開発

・塚田 孝

・仁木 宏

・立見 淳哉

・木村 義成

・福田 美穂

・平田 オリザ

・谷 富夫

・三浦 研

・山崎 孝史

・潘 山海

・高岡 伸一

事務局

・加幡 真一

コーディネーター

・箱田 徹 ・コルナトウスキ ヒェラルド ・網島 洋之 ・鄭 栄鎮

■お問い合わせ

大阪市立大学都市研究プラザ

http://www.ur-plaza.osaka-cu.ac.jp
office@ur-plaza.osaka-cu.ac.jp

〒558-8585

大阪市住吉区杉本 3-3-138

TEL: 06-6605-2071 FAX: 06-6605-2069

